

19世紀末に「街角の芸術」と称された

美術工芸資料館 収蔵ポスター修復

クラウドファンディング活用プロジェクト

100年以上前のポスターを修復し、貴重なデザイン教材を次世代へ



美術工芸資料館では、ヨーロッパの代表的な作家ミュシャやシェレ、アール・ヌーヴォーやアール・デコなど、19世紀～20世紀前半にかけて制作された1万点を超える**貴重な作品**を、100年以上前から収蔵しています。しかし、100年以上時が経っていることもあり、折れや破れといった**損傷が激しい**ものも複数あります。

そこでこの度、クラウドファンディングを通して、**貴重なポスターを守り、伝えていくために**広くご支援を集めることにいたしました。

100年以上前のポスターが今に伝わっていること自体、とても価値のあることですので、これを次世代に繋ぐためにもどうか、**皆様のご支援をよろしくお願いいたします**ます。

なお、修復が終わったポスターは、5月～7月に創立70周年記念事業として開催する「近代デザインの受容と展開－京都工芸繊維大学美術工芸資料館収蔵名品展」(仮称)で展示します。

目標額：100万円

募集終了：3月20日(水) 23:00

プロジェクト詳細ページ

<https://readyfor.jp/projects/kyoto-kit01>



■クラウドファンディングとは：

インターネットを通じた参加型寄付システムです。期間内に目標金額が達成できれば、プロジェクトが成立し、支援が確定する仕組みです。

■インターネットからのご支援：

以下のページからアクセスし、「アカウント登録」を済ませてから手続きをお願いします。
<https://readyfor.jp/projects/>

【ご支援方法】クレジットカード(VISA/Master/American Express/Diners)・銀行振込

【問い合わせ先】

京都工芸繊維大学 総務企画課 075-724-7014、美術工芸資料館 075-724-7924、 cfjim01@jim.kit.ac.jp